

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

実施日 令和5年6月5日

実施職員 11名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11			活動スペースと同等の広さのタブレットやワークルームを設けて使い分けを行っております。
	②	職員の配置数は適切であるか	11			ご利用者2名に対して職員1名の配置と なっております。日により、職員の数が定員の場合 がありますので、1:1対応協力して対応しております
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11			トイレに手すりをつけております。出入口に段差が ないことや、車椅子の方でも足の届く高さの物を 置く様に配慮しております
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8		3	始業前打ち合わせ等を利用し事業所社員間の 情報伝達、意見交換を含め支援方法の改善趣 しを図り、出勤時間等の異なるパート職員には 後日個人伝達し情報共有しております
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11			定期的にアンケートを実施しており、保護者の要 望等を把握し業務の見直しを図っております
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11			ベストライフワンホームページ上に事業所毎に 公開しております
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7		4	個々のご利用者やご家族とのやり取りを小まか に行っておりますので、現在は不要と考えおます
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11			定期的に行っておりますが、今後パート職員の 参加も考えておます
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			所定の時期に保護者とのアセスメントを確実に 実施し、利用者の生きやすさ向上のため次の個別 支援計画等に狙いと内容とを反映させておます
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11			職員間ツールボックスミーティングで認識を共有し 利用者に統一された支援も供給できるようにしてお ます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11			個別支援計画の継続・見直し等をチームで打ちあ わせをし、決定しております
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10		1	ご利用者の要望を大切にしながらも新しい経験 もできる様 変化をしております
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11			様々な社会経験・活動経験ができる様 年令と特性に合わせて複数のプランを立てておます
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			保護者の意向も考慮した上で個人の能力や コミュニケーション能力の双方に取り組みして おます
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11			始業開始時 職員間で当日の予定の確認と 注意点の共有を図っており、出社時間の異なる パート職員には出社時に業務伝達を行って おます
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10		1	当日の支援の振り返りについてはご利用者の 送迎後にその時の報告と合わせ行っており、必 要と判断した項目は翌朝の始業時の打ちあ わせ等で再度話し合っております
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11			個別支援に記録をとりヒヤリハットに際す る記録の作成、保管と合わせ年度が一致 した認識が持てるようにしております

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11			原則16ヶ月以内で見直しを図っており、必要に応じて途中で追記修正を行っております
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	11			一つの行動変容に複数の要因があると同様に基本活動も複数のものを考慮しております
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11			児童発達管理責任者が適宜参加しております
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	11			ご家族から月間提供表の他送迎時の学校職員との会話や月間提供表の提供を受け間違えのないよう行っている。また不確かなことはご家族または学校へ連絡し確認をとりまた突発の変更に関しても配車等の調整を行い対応しております
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1	4	現時点では受け入れはしていません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10	1		必要と判断される事項に関しては行っております
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	1	1	移行先より請求があった場合請求内容に則して対応をしております
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11			必要に応じて連携し研修や研修を受けております
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7		4	児童館の利用は行っております。公園遊びの中で障がいのないお子様と自然と触れ合うことはあります
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	9	1	1	要請がある際には参加しております
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11			個別支援計画以外のものでも、ご利用者の成長に合わせて状況が変わったり課題が発生した場合は随時ご家族と相談し伝え対応の仕方も共有しております
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7		4	ご家族支援も含めご利用者支援と考えますので必要に応じて連絡をさせて頂いております
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11			契約時に説明しておりますが内容の変更等が発生した場合にはF文高等を通じて速やかに行っております
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11			ご利用者の障がいの特性も理解したうえで事象として表れている現在の障がいの行動についてその背景や起因するものを探ることによりご利用者の改善に結びつけるためご家族との連携は不可欠であり情報相互共有し支援の方法をお互いの理解の中で進めております
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5		6	父母会はなく 親会の予定も現時点ではありません

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			毎日の打ち合わせの際、持異の出来事や苦情が寄せられた際は必ず「議題」とし対応の仕方等を迅速に対応をし、パート職員も含め全体への周知徹底を行っております
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1		会報の発行はしておりません ご家族への必要な連絡事項に関しては今後の予定も含めポスターで行ったり、個別に書類作成を行い実施しております
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	11			個人情報提供に関する同意書の提出等ご家族との会話等においても十分注意しております
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11			ご利用者の表情やご家族の声からも思いと出来るだけ汲み取れるよう心がけております
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	5		現地まで行はれておりませんか。 機会があれば行いたいと考えております
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11			講習や室内掲示を活用し職員間で共通認識を共有し対応しておりご家族へも契約時に説明を行っております
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	1		定期的に災害時避難訓練を実施しております
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11			定期的に講習を受け社内では研修として職員間で認識を共有し虐待防止に向けた職員のレベルアップの周知徹底を図っております
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10		1	身体拘束を必要とするご利用者は少ないため説明及びご家族への説明は行っております 自虐及び他害行為で身体拘束の必要性が生じた場合、状況判断のうえ臨機応変に対応をしております
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10		1	医師の指示書はとっておりますが面接時に把握しご家族とのモニタリングの際に変更点を確認しております
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11			ヒヤリハット発生時には記録しファイルに保管されどこの職員が確認後捺印し情報を共有定期的に会議に集計報告しております

記入年月日: 令和 5 年 6 月 19 日 (月)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	1			・利用人数が不明なため ・年齢に合った遊びがあって良いです。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	4		5	・人数がわからない
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	2	1	3	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	19	3		1	
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	17	4	1	3	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	5		8	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	2			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	5		1	・スタッフによります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	4	1	3	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	6	4	9	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	3		5	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	4			・しっかり確認し対応してくれて助かっています
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	3		4	
	14 個人情報に十分注意しているか	20	1		3	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	3		3	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	3		5	
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	21	2			・嫌がるこーり度もなく楽しんでる
	18 事業所の支援に満足しているか	20	4			

アンケートにご協力頂きまして、ありがとうございます。
保護者様のアンケートを真摯に受け止め、改善すべきところは見直し、より良い放課後等デイサービス・児童発達支援を目指し職員一同、精進して参りたいと思います。
今後とも、宜しくお願い致します。
令和5年6月末日

ファミリー・キッズ綾瀬綾瀬
児童発達支援管理責任者
吉田 昌子